

栗東市子ども・子育て会議 基礎資料

## 栗東市の子どもを取り巻く現状について

平成 25 年 9 月

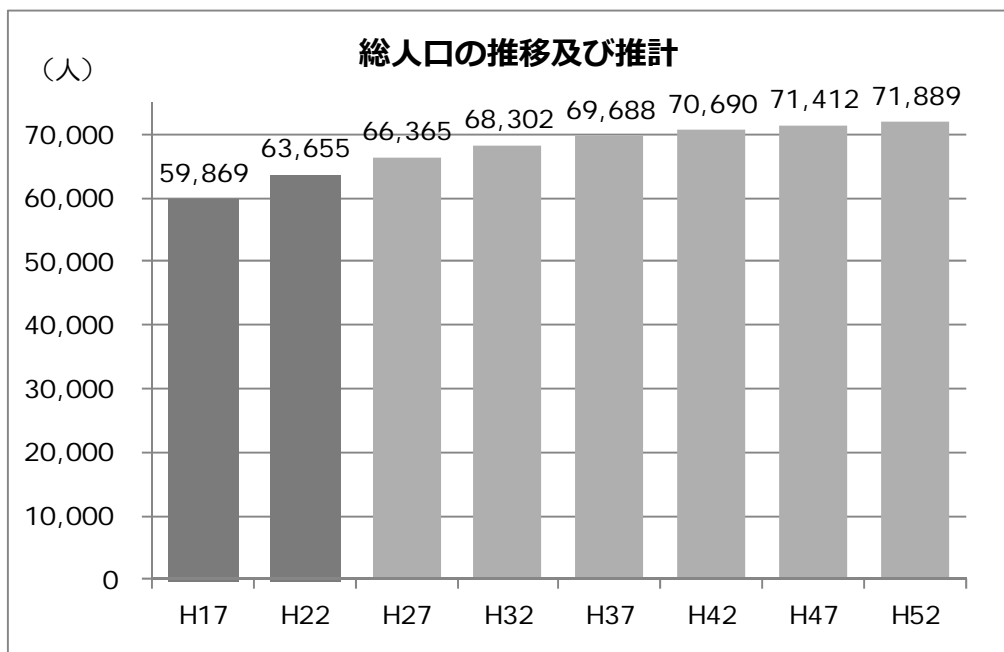
栗 東 市

## 1 人口に関する指標

### (1) 人口の推移・推計

本市の総人口は国勢調査によると、平成 22 年は 63,655 人でした。

国立社会保障・人口問題研究所の推計（平成 17 年と 22 年の実績値を元にしたもの）によると、今後も人口は増加し続けるものと予測されています。

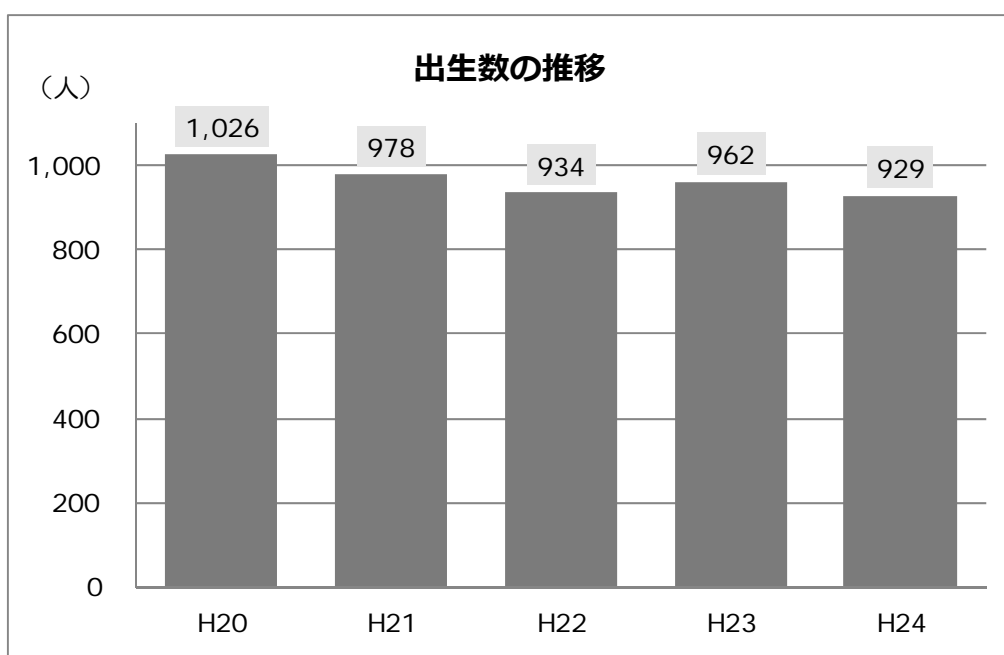


資料：平成 17・22 年は国勢調査結果

平成 27 年以降は国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』（平成 25 年 3 月推計）

### (2) 出生数の推移

出生数は、平成 20 年から平成 22 年にかけて 100 人ほどの減少がみられましたが、その後、増減を繰り返して推移しています。

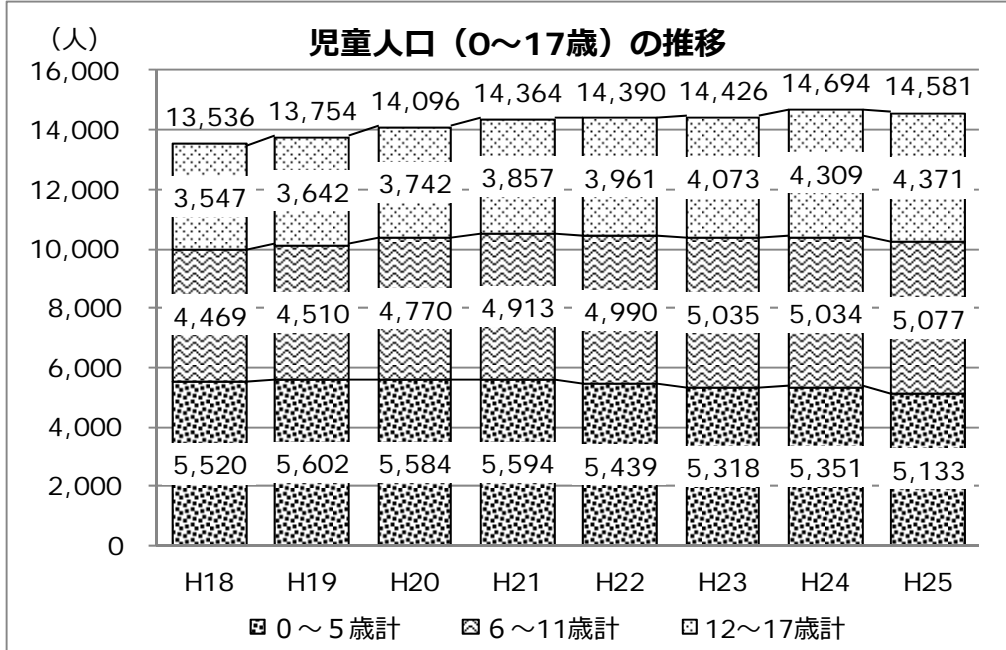


資料：住民基本台帳

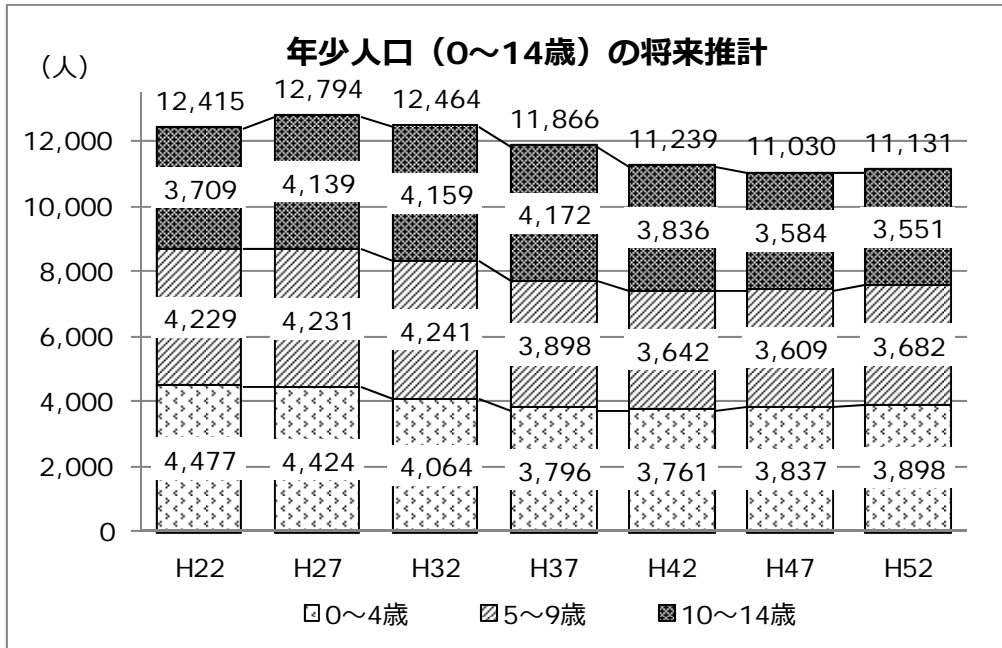
(3) 子どもの人口の推移・推計

0～5歳、6～11歳、12～17歳のそれぞれの人口は、6～11歳、12～17歳については増加傾向にあります。0～5歳については減少傾向にあります。

一方、15歳未満の5歳刻み人口について、今後の推計を見ると、平成27年をピークに子どもの数が減少すると予測されています。



資料：住民基本台帳（各年3月31日現在）



資料：平成22年は国勢調査結果

国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』（平成25年3月推計）

(4) 子どもの人口（5歳刻み）の割合

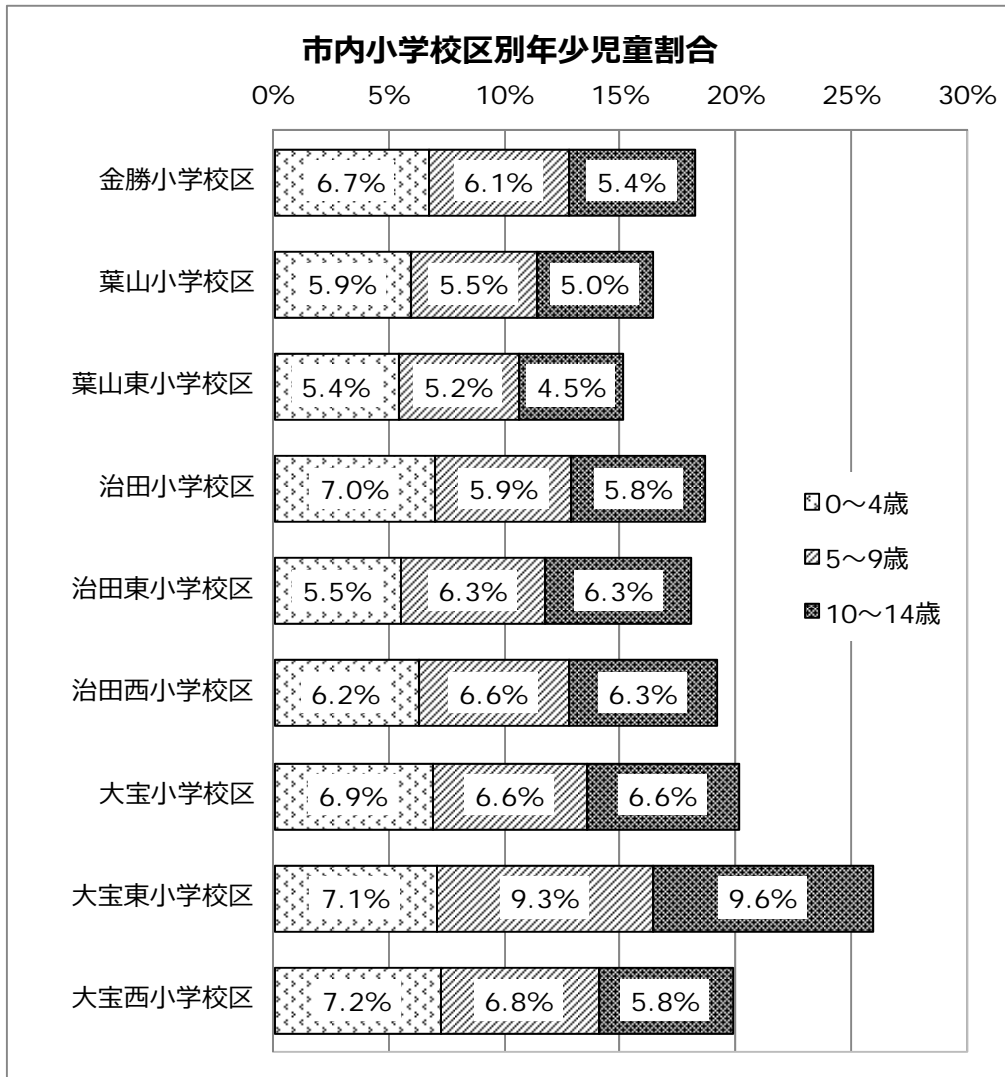
5歳刻み人口を見ると、「0～4歳」「5～9歳」「10～14歳」のいずれの割合も、県下13市の中で最も高いことが分かります。

市内を地区別に見ると、大宝東小学校区をはじめ、市北西部で割合が高くなっています。

子ども人口（5歳刻み）の割合に関する県内順位（市）

順位	0～4歳		5～9歳		10～14歳	
1位	栗東市	6.8%	栗東市	6.5%	栗東市	5.9%
2位	守山市	6.1%	守山市	6.0%	守山市	5.7%
3位	草津市	5.4%	草津市	5.2%	東近江市	5.5%
4位	野洲市	5.2%	野洲市	5.1%	長浜市	5.4%
5位	近江八幡市	5.0%	大津市	4.9%	米原市	5.4%

資料：住民基本台帳人口（平成24年3月31日現在）



資料：住民基本台帳（平成25年3月31日現在）

#### (5) 地区別就学前（0～5歳）人口

就学前の0～5歳人口の推移を見てみると、治田小学校区、大宝西小学校区については6年間で10%以上の増加となりました。その一方で、大宝東小学校区、治田西小学校区などでは大きく減少し、学区毎にばらつきが出ています。

#### 0～5歳人口の推移

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H25/H20
金勝小学校区	591	599	603	589	606	586	-0.8%
葉山小学校区	539	567	545	571	546	539	0.0%
葉山東小学校区	471	475	455	438	451	460	-2.3%
治田小学校区	616	615	590	610	689	689	11.9%
治田東小学校区	504	501	482	496	508	480	-4.8%
治田西小学校区	908	906	837	746	724	669	-26.3%
大宝小学校区	689	694	720	720	717	706	2.5%
大宝東小学校区	827	774	715	640	588	500	-39.5%
大宝西小学校区	439	463	492	508	522	504	14.8%
合計	5,584	5,594	5,439	5,318	5,351	5,133	-8.1%

資料：住民基本台帳（各年3月31日現在）

## 2 幼稚園・保育園・幼児園の状況

※ 第1回会議資料：「資料7」参照

### (1) 就学前児童の状況

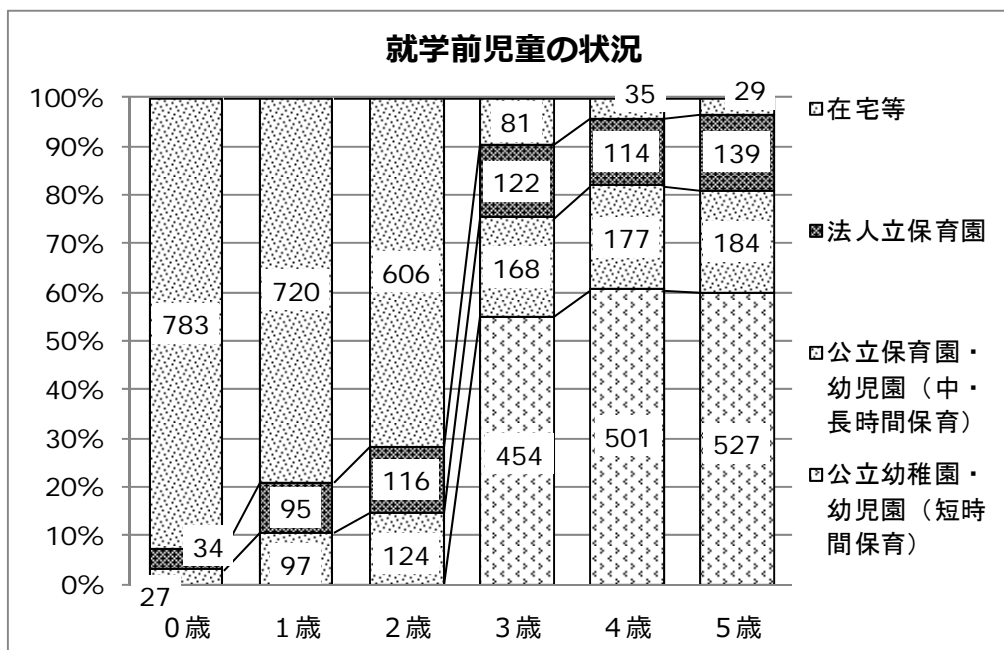
0～2歳児については、施設に通わずに在宅で過ごしている児童が最も多く、2歳児で約70%を占めます。

一方、3～5歳児では公立幼稚園・幼児園（短時間課程）に通っている児童が最も多く、50～60%を占めます。3～5歳児の保育園・幼児園（中・長時間課程）については、公立・法人立を合わせて35%程度となっています。

就学前児童の状況（人）

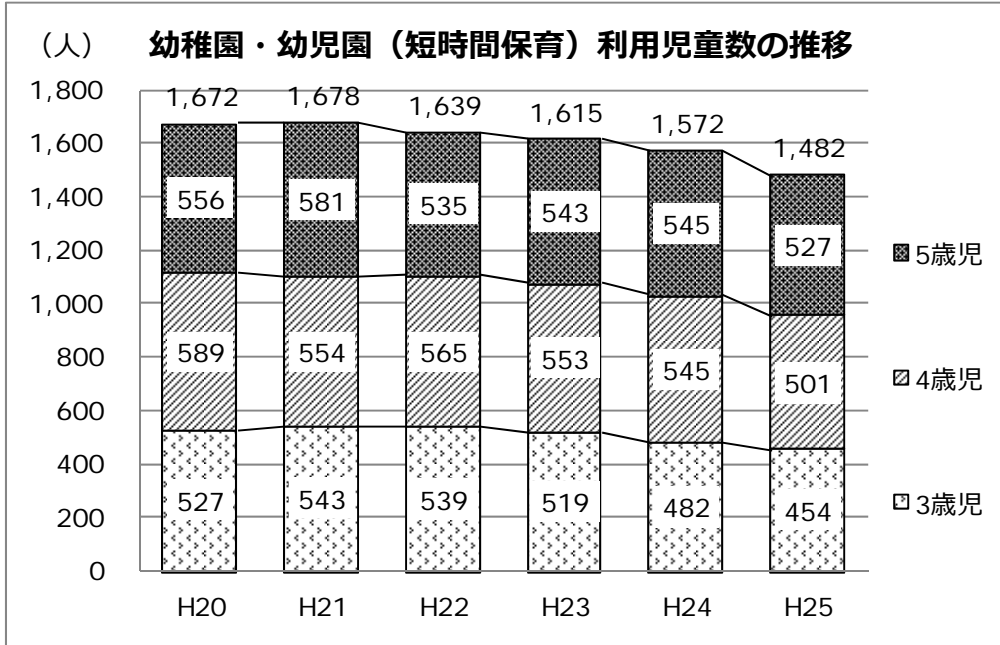
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
公立幼稚園・幼児園 （短時間保育）	—	—	—	454	501	527	1,482
公立保育園・幼児園 （中・長時間保育）	27	97	124	168	177	184	777
法人立保育園	34	95	116	122	114	139	620
在宅等	783	720	606	81	35	29	2,254
就学前児童数	844	912	846	825	827	879	5,133

資料：就学前児童数は、住民基本台帳人口（平成25年3月31日現在）  
 保育園・幼児園・幼稚園児童数は、平成25年4月1日現在



(2) 幼稚園・幼児園（短時間保育）の状況

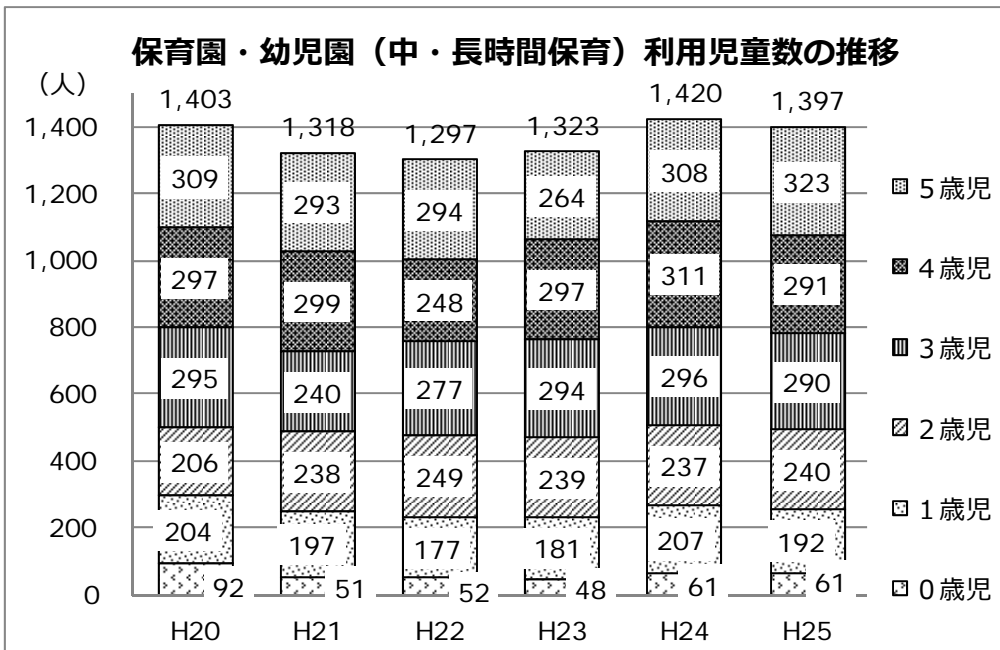
短時間保育については、公立幼児園5園、公立幼稚園4園の合計9園にて保育を実施しています。3～5歳児がそれぞれ500人前後で推移しており、利用児童は減少傾向にあります。



資料：健康福祉部幼児課（各年4月1日現在）

(3) 保育園・幼児園（中・長時間保育）の状況

中・長時間保育については、公立幼児園5園、公立保育園3園、法人立保育園6園の合計14園にて保育を実施しています。児童数が定員を上回る園も半数近くあり、全体をみても、中・長時間保育を利用する児童は増加傾向にあります。



資料：健康福祉部幼児課（各年4月1日現在）

(4) 保育園・幼稚園（中・長時間保育）における待機児童の状況

中・長時間保育における待機児童は、年度当初（4月）が10人前後であり、月を追うごとに希望者が増え、年度途中の10月には40人を超えます。その後、年度替わりの際に入園が進み、10人程度まで減少します。

待機児童の状況

	平成 24 年 4 月	平成 24 年 10 月	平成 25 年 4 月
待機児童数 (人)	12	43	6
0 歳児 (人)	2	18	0
1 歳児 (人)	5	15	1
2 歳児 (人)	3	6	5
3 歳児 (人)	1	1	0
4 歳児 (人)	0	0	0
5 歳児 (人)	1	3	0

資料：健康福祉部幼児課



### 3 子育て支援事業の状況

※ 第1回会議資料：「資料8」及び「資料9」参照

#### (1) 延長保育事業

11 時間を超える延長保育については、法人立保育園全園（6園）で午後8時（一部、午後7時及び午後7時30分）まで実施し、平成24年度は延べ10,559人の利用がありました。

##### 延長保育の状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
実施箇所数（か所）	6	6	6	6

資料：健康福祉部幼児課

#### (2) 放課後児童クラブ（学童保育）

学童保育所については、市内9小学校区に公設9か所10クラブ、民設2か所2クラブの合計11か所12クラブが開設されており、小学1年生～3年生と要支援児童の4年生～6年生が利用しています。平成24年度以降はやや利用者が減少しています。

##### 学童保育の状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用者数（人）	523	500	435	424

資料：健康福祉部子育て応援課

#### (3) 子育て短期支援事業

保護者の病気などのために一時的に児童養護施設などで預かるショートステイ、及び保護者の就労などのために夜間に児童養護施設などで預かるトワイライトステイについては、本市では実施していませんが、必要に応じて、県の中央子ども家庭相談センターに依頼しています。

#### (4) 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）

生後4か月までのお子さんのいる全ての家庭を訪問し、子育てに関する相談や支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供に繋げており、年間500件ほどで推移しています。

##### こんにちは赤ちゃん事業の状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
訪問件数（件）	577	489	588	

資料：健康福祉部健康増進課

### (5) 養育支援訪問事業

子育てに不安を持つ家庭や支援が必要な家庭に専門家が訪問し、相談などを実施しています。

#### 養育支援訪問事業の状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
訪問件数 (件)	273	88	134	

資料：健康福祉部健康増進課

### (6) 地域子育て支援拠点事業（地域子育て支援センター・児童館）

子育ての相談にのったり、保護者同士が交流したりする地域子育て支援センターについては、市内3か所（大宝東児童館、金勝児童館、治田西カナリヤ第三保育園）で実施しています。

#### 子育て支援センターの状況

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
実施箇所数 (か所)	3	3	3	3

資料：健康福祉部子育て応援課

また、児童館については、小学校区ごとに市内9か所に開設しており、年間延べ120,000人前後の親子等の利用があります。

#### 児童館の状況

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
児童館の年間延べ利用者数 (人)	金 勝	14,026	12,499	12,126	5,480
	葉 山	9,477	12,283	8,184	3,509
	葉 山 東	19,146	16,278	12,025	4,303
	治 田	12,628	13,156	15,822	7,335
	治 田 東	11,829	9,713	8,454	3,522
	治 田 西	15,441	13,032	14,762	6,151
	大 宝	12,977	11,749	12,951	4,678
	大 宝 東	26,724	26,697	27,652	12,905
	大 宝 西	9,569	9,164	6,575	3,281
	合 計	131,817	124,571	118,551	51,164

資料：健康福祉部子育て応援課

※平成25年度は4月から8月までの合計値

### (7) 一時預かり事業

普段は家で見ているお子さんを一時的に預かる一時預かりは、3か所の法人立保育園（グランマの家保育園、こだまふれんど保育園、大宝保育園）において実施し、平成24年度は延べ1,722人の利用がありました。

#### 一時預かりの状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
実施箇所数（か所）	4	3	3	3

資料：健康福祉部幼児課

### (8) 病後児保育事業

病気回復期にある児童を保育するため、きづきクリニックに委託し、実施しています。

#### 病後児保育の状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用者数（人）	239	221	236	106

資料：健康福祉部子育て応援課

※平成25年度は4月～8月までの実績

※病後児保育は草津市との協定により相互利用しており、草津市の施設を利用した人を含みます。

### (9) ファミリー・サポート・センター事業

育児の援助を受けたい人（依頼会員）と行いたい人（援助会員）の助け合いによるファミリー・サポート・センター事業は本市では実施していませんが、問い合わせがあった場合には、シルバー人材センターの事業を紹介しています。

### (10) 妊婦健康診査

妊娠中の健康診査にかかる費用を助成しており、1,000人程度で推移しています。

#### 妊婦健康診査の状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用者数（人）	1,003	949	998	

資料：健康福祉部健康増進課